

■■■ 開催挨拶 ■■■

神戸大学情報ネットワークシステム委員会
委員長 高森 年

本日は大変お忙しい所を多数お越しいただきありがとうございます。

今回は神戸大学の情報ネットワークに関する2回目のシンポジウムを、「LAN シンポジウム '94(秋)」として開催いたしました。前回、第1回目のシンポジウムは、今年1月に開催いたしました。その時はまだ、KHAN が完成しておらず、その設計の大枠が決まり、皆様方からのご意見を聞きながら改善していく段階でした。その後、KHAN は、お陰様で無事完成し、3カ月以上のテスト期間を終えまして、この9月から正式稼働しております。いよいよネットワークを使った情報発信がこれから非常に大事になってまいります。そこで、今回はサブタイトルに「情報発信」というキーワードをつけております。神戸大学のネットワークは、いずれ地域ネットワークの一つの要になるということで、学内に留まらず学外も含めた皆様方のネットワークと認識していただければ、大変ありがたいと思っております。

今日のプログラムは、午前中は3つの特色のある基調講演をお願いし、午後からは、特別講演として少し広い視野に立ってお話をさせていただくことになっております。もう一つ、今回のLAN シンポジウムの特色と致しまして、KHAN を実際に見ていただくという趣旨から、見学会・展示会を併設いたしました。皆様方に見ていただきたいと思っております。デモの内容は、ATM のLAN システム、情報コンセント教室、テレビ会議の実演、ビデオオンデマンドによる交信、世界的に広がりを見せておりますモザイクというソフトを使った実演などがございます。今日一日、盛り沢山の企画になっておりますので、お時間の許す限り参加いただき、お楽しみいただければ主催者として大変喜ばしいことでございます。

時間の都合もございますので次のプログラムに移らせていただきます。どうもありがとうございました。